

# 地域医療連携アンケート 調査結果報告書

平成 21 年 7 月

株式会社 百五経済研究所

## 目次

1. 地域医療機関向けアンケート調査の目的	1
2. 調査の実施概要	1
3. 集計結果	2
1. 大学病院との連携について	3
2. 患者の大病院志向について	5
3. 患者紹介・逆紹介について	7

## 1 . 地域医療連携アンケート調査の目的

---

県内各地で経営悪化による医療機関の閉院や、医師不足などによる診療科の一部取止めなど、地域における医療体制の維持が深刻な問題となっており、地域医療が崩壊しかねない危機に直面している状況があります。

一方で、利用者側は高度な医療機器や多くの診療科を取り揃えた大病院での診療を望む傾向が見られ、患者を受け入れる大病院にとっては限られた医師や看護師などにより対応しなければならず、過度な業務負担を強いられている状況があり、医師不足、看護師不足にもつながっているとされております。

この問題を解決するひとつの方法として、地域の医療機関が大病院と連携し、治療の役割分担を図ることで、患者に対する適切な医療サービスがスムーズかつ効率的に行われることが重要と考えられます。

このようなことから弊社では、自主調査として、三重県内で地域医療を支える病院や診療所等の医療機関(約 1,242 先)に対してアンケートを行い、機能特定病院である大学病院や、地域の中核的な大病院に寄せる期待や要望について調査いたしました。

本報告書は、このアンケート調査の結果を取りまとめたものです。

## 2 . 調査の実施概要

---

### 調査対象

三重県内の病院および診療所 1,242 先

### 回収数

297 件 (回収率 23.9%)

### 調査方法

郵送にて調査票発送、郵送にて回収

### 調査期間

平成 21 年 3 月 6 日 ~ 3 月 16 日

### 3 . 集計結果

#### グラフデータの表示について

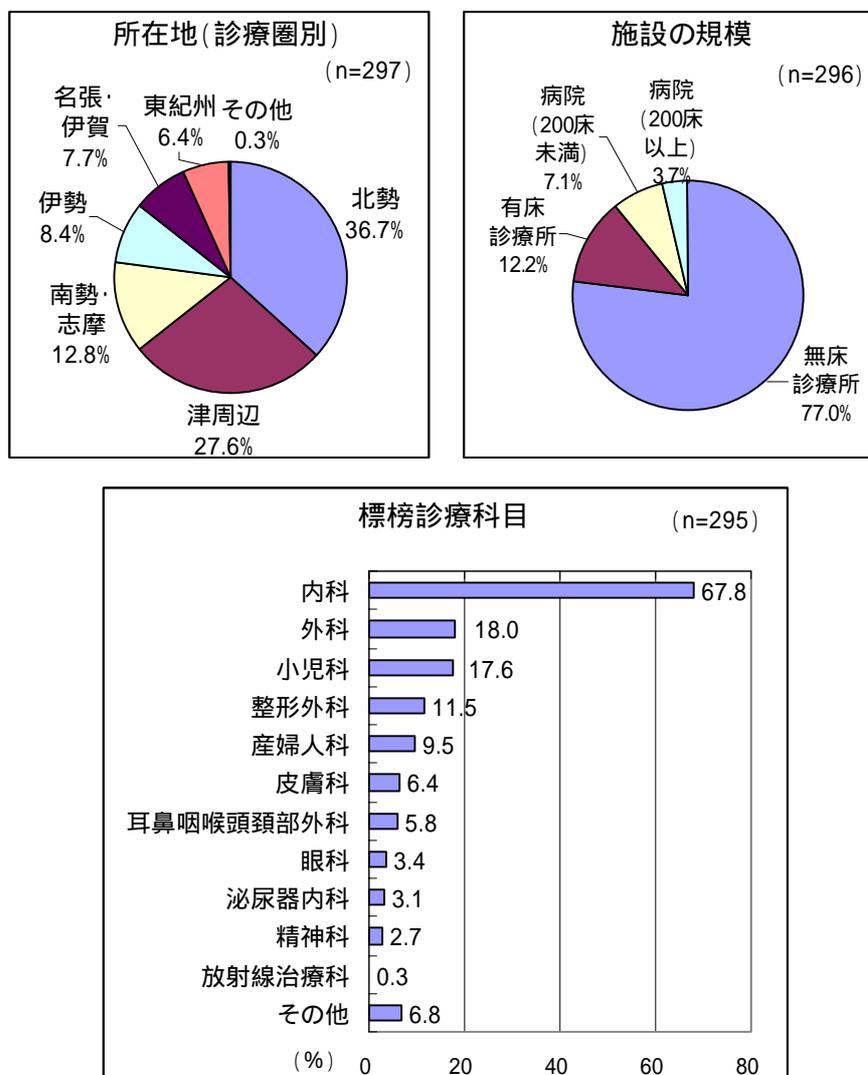
グラフの中のnは、質問に対する回答者数で、100%が何人の回答に相当するかを示す算出の基礎となります。

結果数値(%)は小数点第2位以下を四捨五入してありますので、各比率の合計が100%にならないことがあります。

複数回答の場合は、回答数の合計を回答者数(n)で割った比率であり、すべての比率を合計すると通常その値は100%を超えます。

#### < 回答者の属性 >

#### 所在地(診療圏別)、施設の規模、主な標榜診療科目



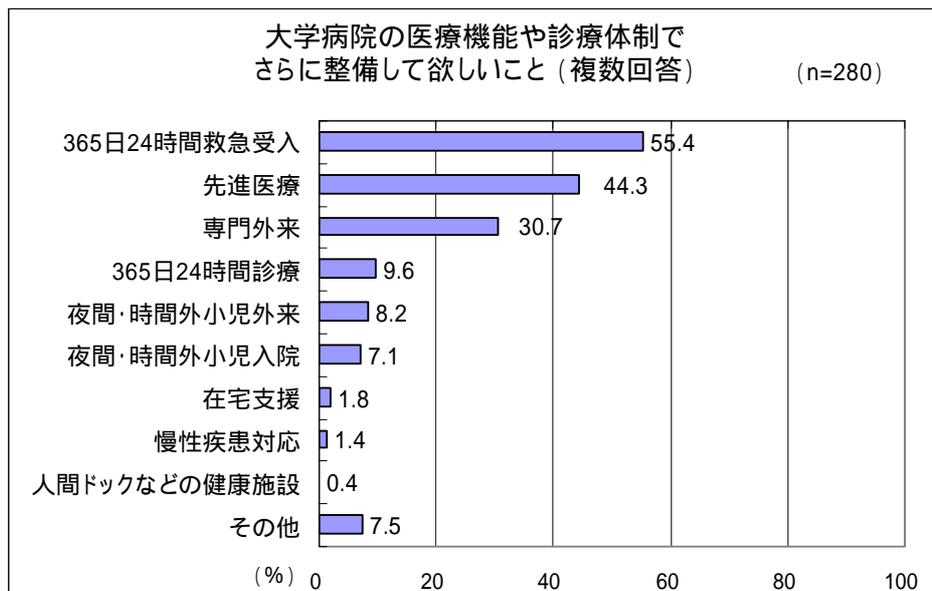
診療圏について、松阪は「南勢・志摩」に含む

標榜診療科目の「その他」は、胃腸科、消化器科、肛門科、循環器科、心臓血管外科、神経内科、脳神経外科、麻酔科、リハビリテーション科、アレルギー科など

## 1. 大学病院との連携について

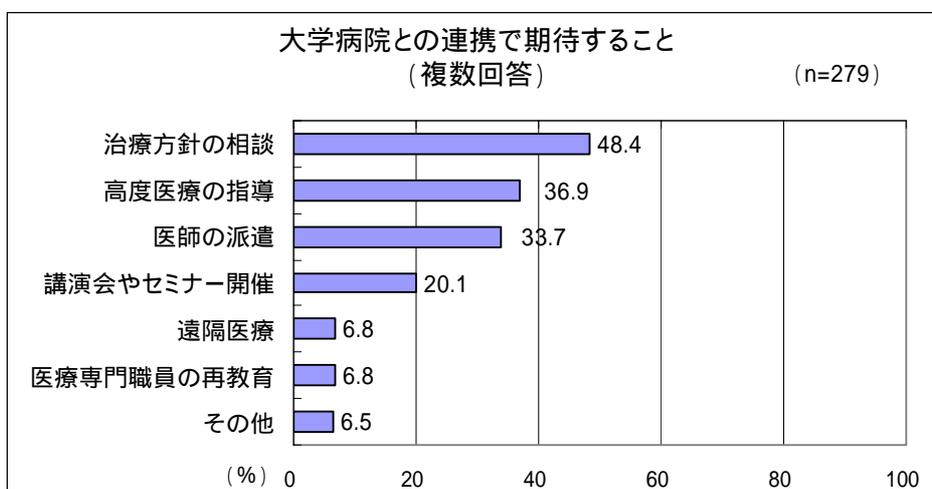
### (1) 大学病院の医療機能や診療体制でさらに整備してほしいこと

大学病院の医療機能や診療体制でさらに整備してほしいことは、「365日24時間救急受入」が55.4%と最も高く、次いで「先進医療(44.3%)」、「専門外来(30.7%)」となっています。救急対応や先進性・専門性の高い医療の充実を求める回答割合が高くなっています。



### (2) 大学病院との連携で期待すること

大学病院との連携で期待することは、「治療方針の相談」が最も高く48.4%と5割近くにのぼっています。次いで「高度医療の指導(36.9%)」、「医師の派遣(33.7%)」が3割を超えています。



## 大学病院との連携で期待すること（所在地（診療圏）別）

大学病院との連携で期待することについて、所在地（診療圏）別にみると、

- ・ 「北勢」や「津周辺」では、「治療方針の相談」が約半数を「高度医療の指導」が約4割を占めています。
- ・ 「名張・伊賀」や「東紀州」では、「医師の派遣」が最も高くなっています。
- ・ 「伊勢」では、「講演会やセミナー開催」が4割を超え、「医師の派遣」も4割弱となっています。
- ・ 「南勢・志摩」では「治療方針の相談」が最も高く63.9%を占めています。

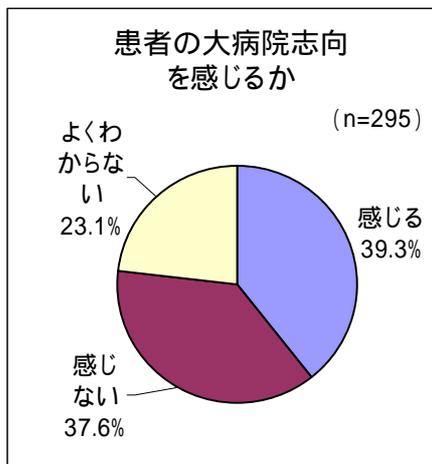
上段:度数 下段:%	治療方針 の相談	高度医療 の指導	医師の 派遣	講演会や セミナー 開催	遠隔医療	医療専門 職員の 再教育	その他
合計 (n=279)	135 48.4	103 36.9	94 33.7	56 20.1	19 6.8	19 6.8	18 6.5
北勢 (n=99)	50 50.5	37 37.4	32 32.3	15 15.2	5 5.1	7 7.1	10 10.1
津周辺 (n=78)	39 50.0	32 41.0	20 25.6	17 21.8	2 2.6	4 5.1	6 7.7
名張・伊賀 (n=23)	9 39.1	8 34.8	10 43.5	5 21.7	7 30.4	1 4.3	1 4.3
伊勢 (n=24)	8 33.3	7 29.2	9 37.5	10 41.7	0 0.0	3 12.5	1 4.2
南勢・志摩 (n=36)	23 63.9	13 36.1	13 36.1	4 11.1	3 8.3	2 5.6	0 0.0
東紀州 (n=18)	6 33.3	6 33.3	9 50.0	4 22.2	2 11.1	2 11.1	0 0.0
その他 (n=1)	0 0.0	0 0.0	1 100.0	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0

## 2. 患者の大病院志向について

### (1) 患者の大病院志向が問題になっているが、貴施設でもその傾向を感じるか

患者の大病院志向を、「感じる」は 39.3%ですが、「感じない (37.6%)」もほぼ同割合となり、「よくわからない」が 2 割強となっています。

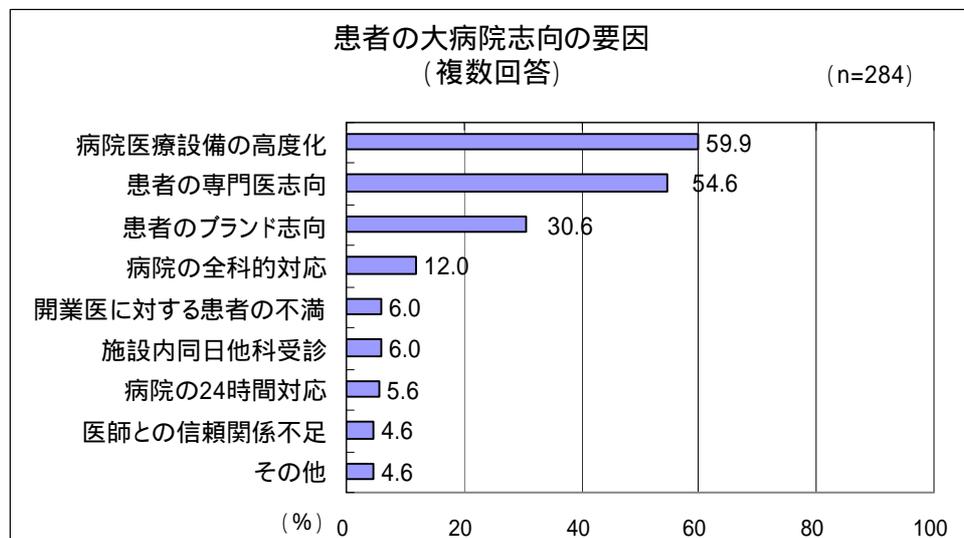
所在地 (診療圏) 別にみると、とくに「東紀州」で大病院志向を「感じる (52.6%)」割合が高くなっています。



上段:度数 下段:%	合計	感じる	感じない	よくわからない
合計	295 100.0	116 39.3	111 37.6	68 23.1
北勢	107 100.0	39 36.4	45 42.1	23 21.5
津周辺	82 100.0	31 37.8	29 35.4	22 26.8
名張・伊賀	23 100.0	8 34.8	9 39.1	6 26.1
伊勢	25 100.0	10 40.0	8 32.0	7 28.0
南勢・志摩	38 100.0	17 44.7	13 34.2	8 21.1
東紀州	19 100.0	10 52.6	7 36.8	2 10.5
その他	1 100.0	1 100.0	0 0	0 0

### (2) 患者の大病院志向の要因

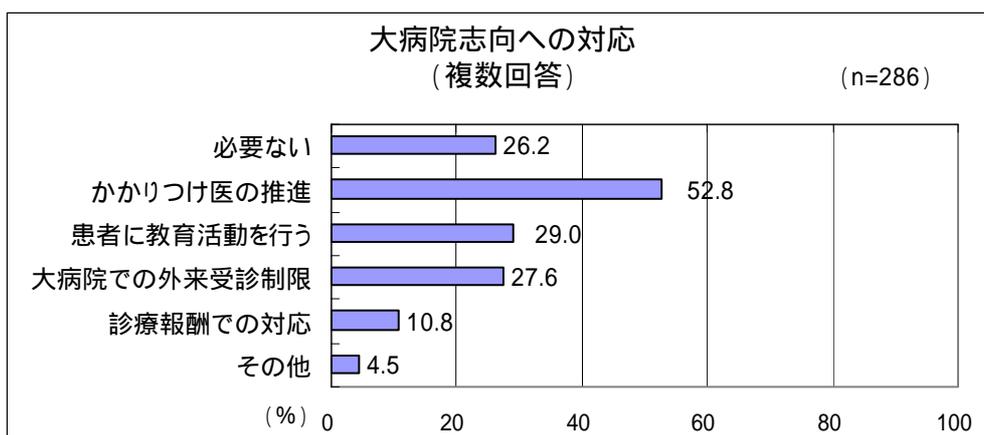
患者の大病院志向の要因としては、「病院医療設備の高度化 (59.9%)」が 6 割を占め、次いで「患者の専門医志向 (54.6%)」が高くなっています。



### (3) 患者の大病院志向への対応

患者の大病院志向への対応は、「かかりつけ医の推進(52.8%)」が最も高く、次いで「患者に教育活動を行う(29.0%)」、「大病院での外来受診制限(27.6%)」がともに3割弱となっています。

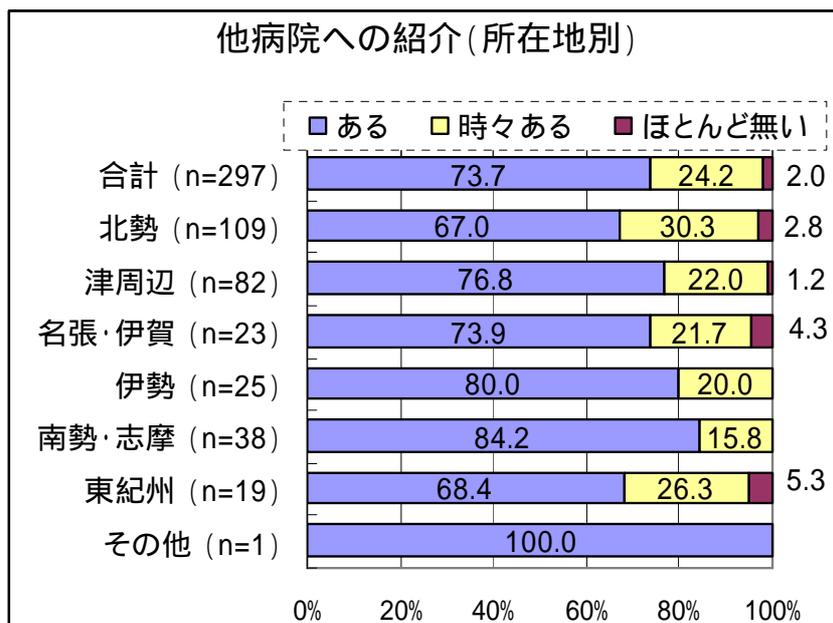
また一方で、「必要ない(26.2%)」とする回答も4分の1強を占めています。



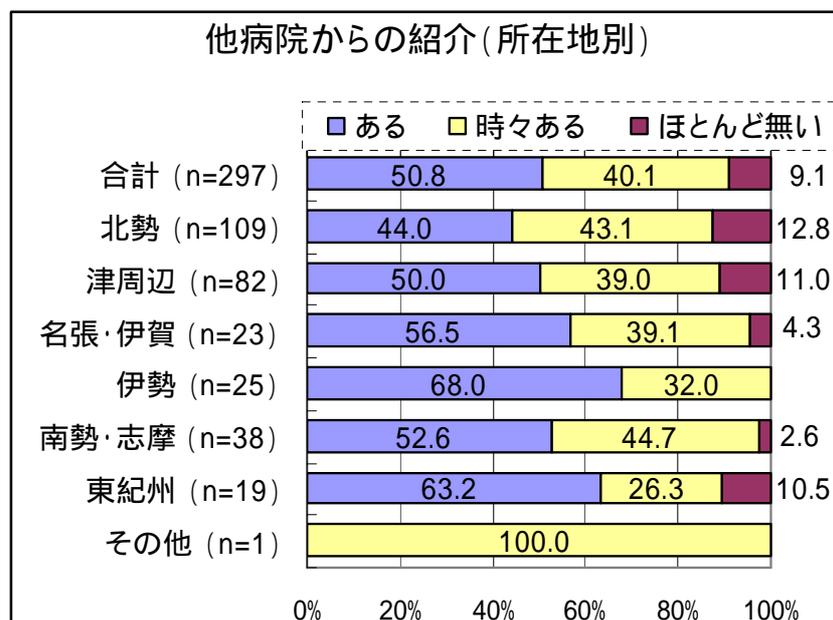
### 3. 患者紹介・逆紹介について

#### (1) 他病院への患者紹介、他病院からの患者紹介

他の病院に患者紹介することが、「ある」のは73.7%で7割を超え、「時々ある(24.2%)」と合わせるとほとんどの施設が患者紹介を行っています。



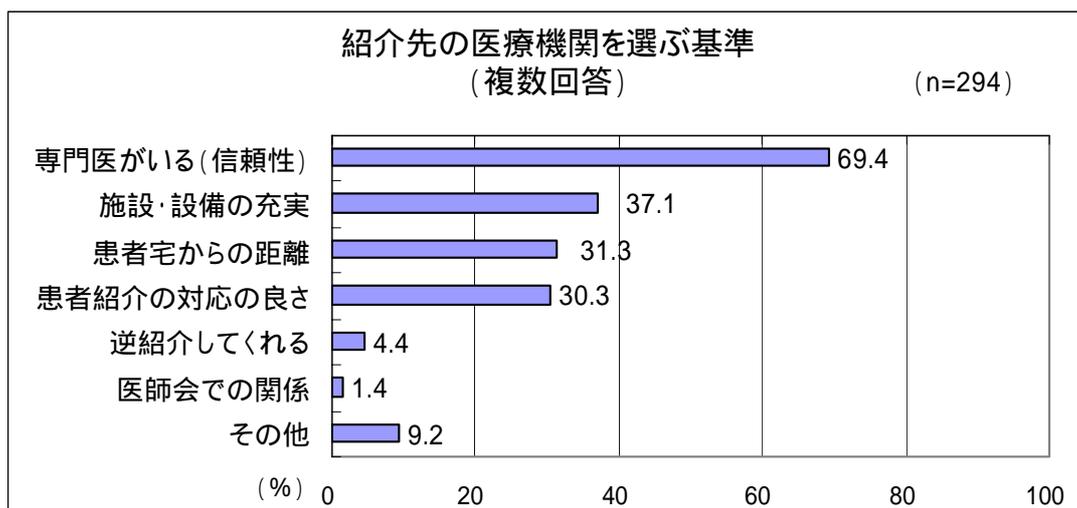
一方、他病院からの紹介を受けたことが、「ある」のは50.8%で、「時々ある」は40.1%となっています。



## (2) 患者の紹介先を選ぶ際の基準 (複数回答)

紹介先の医療機関を選ぶ基準として、「専門医がいる (信頼性)」が最も高く 7 割を占めています。次いで「施設・設備の充実 (37.1%)」、「患者宅からの距離 (31.3%)」、「患者紹介の対応の良さ (30.3%)」がいずれも 3 割を超えています。

また「その他」について、記述回答をみると大半が「患者本人の希望」を挙げています。



## 紹介先の医療機関を選ぶ基準 (所在地 (診療圏) 別) (複数回答)

紹介先の医療機関を選ぶ基準について、所在地 (診療圏) 別にみると、「東紀州」では「患者宅からの距離」の割合が最も高くなっています。

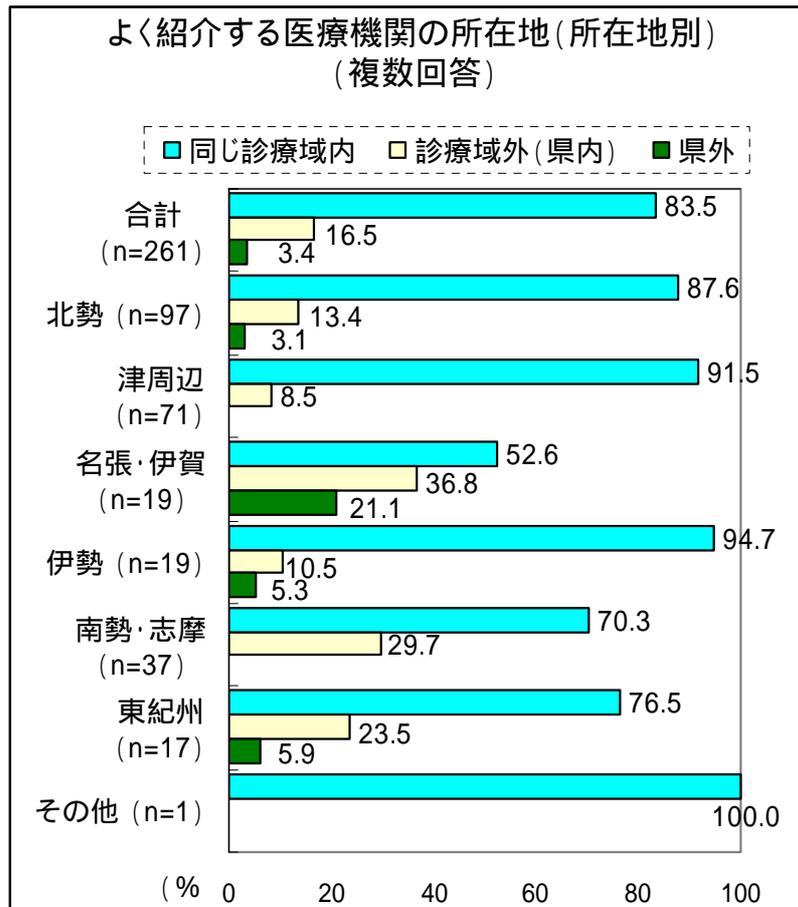
上段:度数 下段:%	専門医が いる (信頼性)	施設・設 備の充実	患者宅か らの距離	患者紹介 の対応の 良さ	逆紹介し てくれる	医師会での 関係	その他
合計 (n=294)	204 69.4	109 37.1	92 31.3	89 30.3	13 4.4	4 1.4	27 9.2
北勢 (n=108)	76 70.4	36 33.3	43 39.8	30 27.8	4 3.7	2 1.9	10 9.3
津周辺 (n=80)	60 75.0	34 42.5	21 26.3	20 25.0	4 5.0	0 0.0	7 8.8
名張・伊賀 (n=23)	14 60.9	9 39.1	4 17.4	11 47.8	1 4.3	0 0.0	3 13.0
伊勢 (n=25)	18 72.0	8 32.0	3 12.0	12 48.0	1 4.0	0 0.0	3 12.0
南勢・志摩 (n=38)	28 73.7	15 39.5	11 28.9	11 28.9	1 2.6	2 5.3	3 7.9
東紀州 (n=19)	8 42.1	7 36.8	10 52.6	5 26.3	2 10.5	0 0.0	0 0.0
その他 (n=1)	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 100.0

### (3) よく紹介する医療機関の所在地 (複数回答)

よく紹介する医療機関の所在地は、「同じ診療域内」が83.5%を占めています。

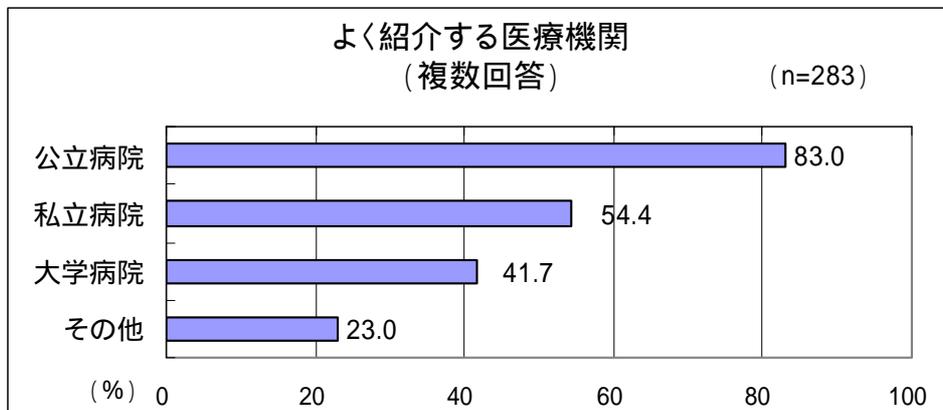
さらに、所在地(診療圏)別にみると、「伊勢」と「津周辺」は、「同じ診療域内」の割合が9割を超え、「北勢」も9割近くを占めています。

一方、「名張・伊賀」は、「同じ診療域内」が52.6%にとどまっており、「診療域外」が36.8%、「県外」が21.1%で、域外への依存度が高くなっています。



#### (4) よく紹介する医療機関(運営主体別)(複数回答)

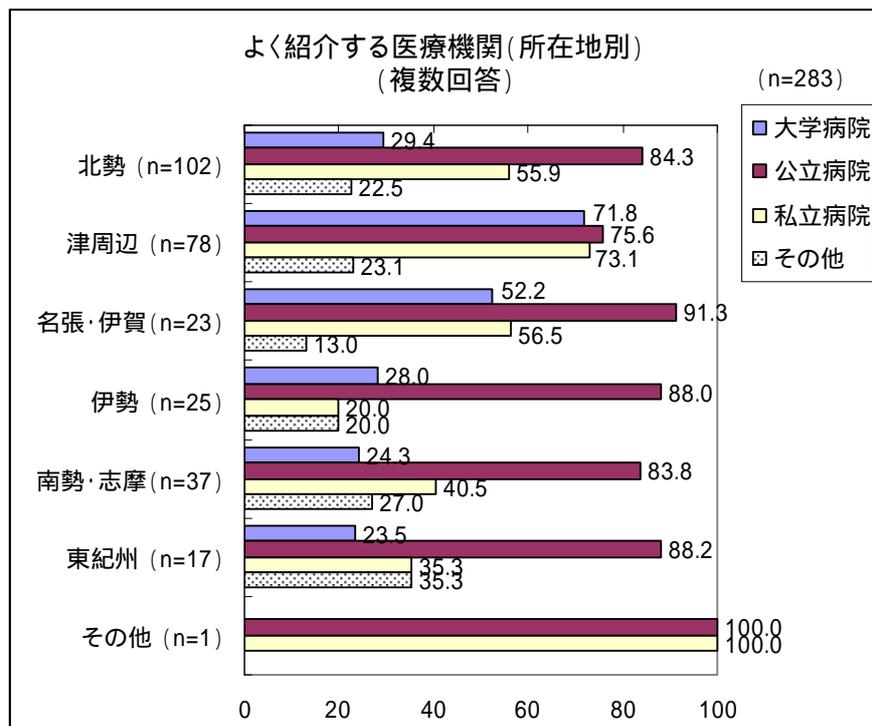
よく紹介する医療機関を運営主体別にみると、「公立病院」が最も高く 83.0%にのぼっています。次いで「私立病院」が 54.4%で 5 割を超えています。



#### よく紹介する医療機関(運営主体別)(所在地(診療圏)別)(複数回答)

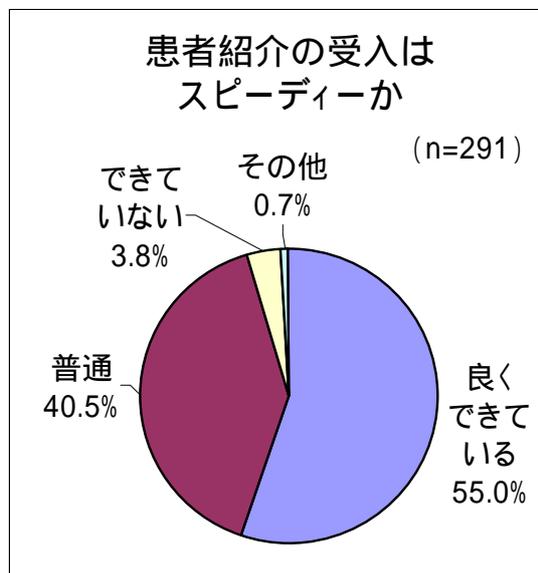
よく紹介する医療機関について、所在地(診療圏)別にみると、「津周辺」では、「公立病院」、「大学病院」、「私立病院」がいずれも 7 割を超えています。

「大学病院」の割合は、「津周辺(71.8%)」に次いで「名張・伊賀(52.2%)」が高く、その他の地域では 2 ~ 3 割にとどまっています。



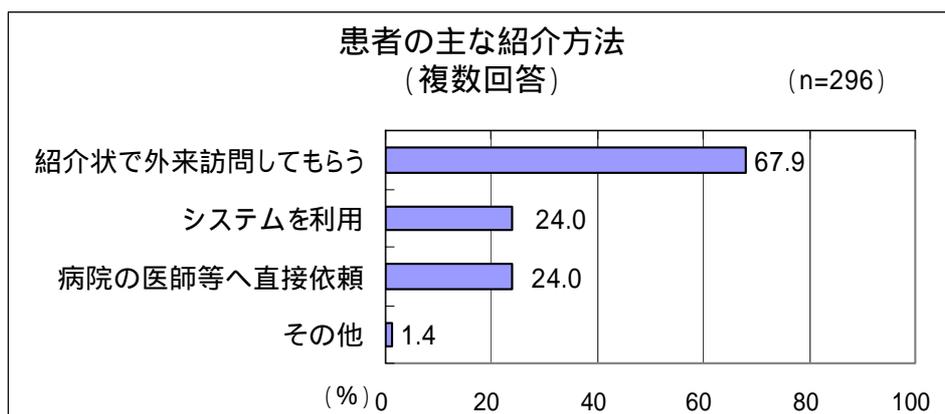
### (5) 患者紹介をスピーディーに受け入れてもらえているか

患者紹介の受入がスピーディーかどうかについては、「良くできている」が 55.0%を占め、「普通」が 40.5%となっています。



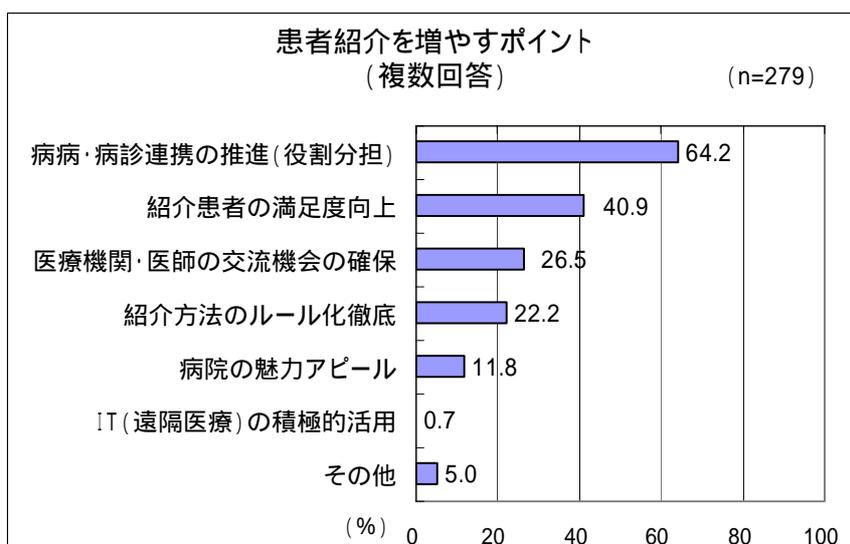
### (6) 患者の主な紹介方法 (複数回答)

患者の主な紹介方法は、「紹介状で外来訪問してもらう」が最も高く 67.9%を占めています。「その他」の記述回答では、地域連携室を利用しているケースがみられました。



### (7) 患者紹介を増やすポイント (複数回答)

患者紹介を増やすポイントは、「病病・病診連携の推進(役割分担)(64.2%)」が最も高く、次いで「紹介患者の満足度向上(40.9%)」、「医療機関・医師の交流機会の確保(26.5%)」が高くなっています。



### (8) 紹介した医療機関に期待すること (複数回答)

紹介した医療機関に期待することは、「紹介患者の経過報告(86.3%)」が最も高く9割近くにのぼっています。次いで「相互の連携強化(41.2%)」が高く4割を占めています。また「逆紹介(26.5%)」を期待する回答は、4分の1を占めています。

